

## 平成29年度第6回石狩市浜益区地域協議会議事録

日 時：平成29年12月13日（水）18：00～19：00

場 所：浜益支所庁議室

資 料：会議次第

資料1 地域おこし協力隊の応募状況について（平成29年12月1日現在）

資料2 石狩市地域おこし協力隊（浜益区）の任用に係る第2次選考試験概要

資料3 石狩市風力発電ゾーニング手法検討委員会における作業部会の参加者推薦書

＝会議次第＝

1. 開 会
2. 会長あいさつ
3. 報告事項
  - ① 地域おこし協力隊の応募状況について
4. 協議事項
  - ① 地域おこし協力隊の任用に係る第2次選考委員の推薦について
  - ② 石狩市風力発電ゾーニング手法検討委員会における作業部会員の推薦について
5. その他
6. 閉 会

出席者：18人（委員9名、職員9名）傍聴人：0名

委 員			職 員	
役 職	氏 名	出欠	所 属	氏 名
会 長	宮田 勉	○	(支所) 支所長	松田 裕
副会長	大久保満彦	○	(支所) 地域振興課長兼都市整備課浜益支所担当課長	木村 新吾
委 員	寺山 広司	○	(支所) 地域振興課観光担当課長	成田 和幸
委 員	門脇 弥		(支所) 市民福祉担当課長併任浜益生涯学習課長	笹 富雄
委 員	小田 則貞		(支所) 保健福祉担当課長兼はまます保育園長 兼浜益国保診療所庶務課長	若狭 康晴
委 員	三上 正信		(支所) 地域振興課地域振興担当主査兼産業振興担当主査	藤巻 誠一
委 員	辻 カヨ子	○	(支所) 地域振興課産業振興担当主査兼地域振興担当主査	柿崎 恵一
委 員	羽立 裕子		(支所) 地域振興課地域振興担当主任兼産業振興担当主任	須田 恒
委 員	岸本 紀子	○	(支所) 地域振興課産業振興担当主任兼地域振興担当主任	渡辺 善仁
委 員	中元 義晴	○		
委 員	渡邊真奈美	○		
委 員	小笠原輝幸			
委 員	徳地 克実			
委 員	石川 宗	○		
委 員	瀧 勝明	○		

### 1 開 会

#### 【木村課長】

皆様、本日はお忙しい中お集まりいただきありがとうございます。

只今より平成29年度第6回浜益区地域協議会を開催いたします。開会にあたりまして宮田会長より

ご挨拶をお願いいたします。

## 2 会長あいさつ

### 【宮田会長】

12月も中旬となりまして大変お忙しい中、お集まりいただきましてありがとうございます。

前回、田岡市長から委嘱を受けまして、その日は委嘱状交付と市長との意見交換だけで終わったのですけれども、今日から我々の協議会の実質的な協議ということになるかと思えます。私をはじめ何人かの委員さんは、はじめての地域協議会の委員という方もおりますけれども、先輩方の意見を聞きながら、そして支所の皆さんのご協力をいただきながら、なんとか進めて行きたいと思っておりますので、よろしく申し上げます。

今日は報告と協議事項、その他で若干説明する連絡事項があると聞いておりますので、よろしく願いしたいと思います。

### 【木村課長】

ありがとうございました。

それでは、これからの議事進行については、会長に議長をお願いいたします。

## 3 報告事項

### 【宮田会長】

それでは報告事項1) 地域おこし協力隊の応募状況について、説明をお願いします。

### 【藤巻主査】

私の方から資料に基づき、説明をさせていただきます。

資料1 地域おこし協力隊の応募状況について（平成29年12月1日現在）

（説 明）

### 【宮田会長】

只今、報告事項1) 地域おこし協力隊の応募状況について、説明がございましたけれども、これについてなにかご意見、ご質問ございますか。

### 【寺山委員】

ジェットロはどういう会社なのですか。

### 【藤巻主査】

日本貿易振興会、貿易の関係です。

### 【寺山委員】

退職されてから来るという感じですか。

### 【藤巻主査】

今のところ現職みたいです。経歴は東京、ナイロビ事務所、大阪、神戸、今はビジネス展開支援部というところが今の勤め先です。

### 【寺山委員】

分かりました、ありがとうございます。

### 【宮田会長】

その他、ありませんか。

無ければ、報告事項につきましてはよろしいでしょうか。

### 【委員多数】

はい。

## 4 協議事項

### 【宮田会長】

次に協議事項に入ります。まず協議事項1) 地域おこし協力隊の任用に係る第2次選考試験委員の推薦について、説明をお願いします。

### 【藤巻主査】

私の方から資料に基づき、説明をさせていただきます。

## 資料2 石狩市地域おこし協力隊（浜益区）の任用に係る第2次選考試験概要

（説 明）

### 【宮田会長】

只今、協議事項1) 地域おこし協力隊の任用に係る第2次選考試験委員の推薦について、説明がございましたけれども、これについてなにかご意見、ご質問ございますか。

### 【委員多数】

異議なし。

### 【宮田会長】

事務局案のとおり、私と瀧委員の2名ということでよろしいでしょうか。

### 【委員多数】

お願いします。

### 【宮田会長】

瀧委員、よろしくお願いします。

### 【瀧委員】

はい。

質問してもよろしいですか。場所が浜益支所になっていますが、これは浜益に来てもらうということですか。

### 【藤巻主査】

そうです。実際地域に入ってどういうところが分からないと来ても、石狩でやった方が良いのではないかという意見もあったのですが、私としては、地域を面接の時から来ていただいて、知っていただいた上で、この地域を理解した上で来ていただくのが良いかと思ひまして、浜益支所で行うことにしています。

### 【瀧委員】

この冬のこの風景を見てもらうということですね。

### 【藤巻主査】

そうですね。

### 【瀧委員】

分かりました。どういう手段で来るのか分かりませんが。

### 【藤巻主査】

文書の中で、事務連絡ということで、沿岸バス、中央バス、デマンド交通の乗り継ぎ、レンタカーという部分については載せて通知は出しております。

### 【瀧委員】

分かりました。

### 【宮田会長】

今、説明がありました選考対象項目に着目しながら、私達2名、委員として選考に当たって行きたいと思ひます。責任重大ですね。

### 【寺山委員】

70点に満たなくて不合格になった場合は、来年度の地域おこし協力隊員は無しということですか。

### 【藤巻主査】

70点以下の場合は、途中採用、来年度回しにするか、再募集するかも含めて検討して行かなければならないです。

### 【松田支所長】

審査項目は、募集の段階から設定しているので、基本は配点を持ってやりますけれども、部分的にはこっちが厚かったり、薄かったりというような提案というのはあるのではないかと思っております。

ただ、例えば、宮田さんと瀧さんがどうだいいさそうだね、じゃあいいかい。という感じでやるわけにはいかないの、ひとつラインとして先程の点数というのを用意してやろうということなんです。

### 【寺山委員】

いやそうです。

**【松田支所長】**

うちの求めるような人で無ければ、何でもかんでもやらせたら良いということではないので、そういう部分では一定の基準は必要なのかなと。ぜひメガネにかなって活躍してくれることを期待しています。

**【寺山委員】**

分かりました、ありがとうございます。

**【宮田会長】**

この地域おこし協力隊だけでなく、これからいろいろな提案ですとか、そういうものがなされると思いますが、分からない部分があれば、遠慮なく質問をしていただいて理解を深めていただきたいと思います。私自身も現役を引退してから十数年もなるものですから、いろいろと分からない部分もありますし、また区民側にたってみると役所のやっていることがおかしいとか、そういうふうに思うことが沢山あるので、分からない部分があったら自分が理解するまで質問して、聞いていただければというふうに思います。支所の人達も答えてくれると思います。よろしくお願いします。地域おこし協力隊につきましてはこのようなことでよろしいでしょうか。

**【委員多数】**

はい。

**【宮田会長】**

それでは協議事項2)石狩市風力発電ゾーニング手法検討委員会における作業部会員の推薦について、説明をお願いします。

**【松田支所長】**

風力発電のゾーニングの検討委員会というものを市で立ち上げて、そのメンバーを募集するという事です。皆さんもご存知だと思いますが、世界的にはパリ協定などを結びながら、温室効果ガスをいかに削減するかということは、大きな課題となっています。当然日本でもそれをどうするかというのは考えていて、そういうもののひとつの方策としていわゆる再生可能エネルギーの太陽光や風力による発電を推進していきましようという流れが、特に東日本大震災以降顕著になって動いているかと思っています。

具体的には、FIT、いわゆる固定価格買取制度というものがありますけど、風力や太陽光って経済的なコストとしては非常に高いため、火力などその他の発電手法と比べて競争力がないのですが、そういう部分に政策的な優遇を加えて、できるだけ推進していきましようという流れでやっています。

その一方で、特に風力は、例えば騒音、低周波、バードストライクだとか、環境面を考えたときに、やみ雲に推進して良いのかというような意見というのも強くなっており、そうした背景から、何でもかんでもあちこちに作れば良いということではなく、本当に推進するべきエリアと環境等の観点からここは風力を遠ざけるエリアだとか、そういったものを一連の専門的な調査も踏まえて、ゾーニングをして進めていく必要があるのではないか、というような流れに今なっています。

石狩市も、既に新港地域をはじめ、いろいろなところで風力発電所が動いているんですが、その問題点というのも議会の中でも話題とになっておりまして、石狩市の中でもそういうゾーニングをやっているという形で今動いている背景があります。

そうした中でまず事業性・経済性の観点から、その推進はどのようにしていったら良いのかということもあるし、例えば動植物に関して生態系に影響があるのか、景観だとか、まちづくりの観点で考えた場合、そのエリアはどう考えたら良いとか、そういった部分を四つの部会に分かれて、地域から委員に入ってもらって、この年末26日から立ち上げて、年度内に2回、年度をまたいで30年度に2回、全体で4、5回程度の検討会を経て、そのゾーニングというのをまとめていきましよう、というような動きになっております。

ついてはその委員として、地域協議会の方にもメンバーを出して欲しいというのが、皆さんも知っている佐々木大樹君が今その担当で苦労しているんですが、そちらから要望としてぜひ協力をしていただきたいというのが今回の協議事項の中身です。

**【宮田会長】**

概略をいま支所長の方から説明していただきました。それで資料につけております推薦書の中に部会名というのがあります。今支所長からも話がありましたけれども、動植物の検討に関する作業部会、騒音等の検討に関する作業部会、事業性の検討に関する作業部会、景観・まちづくりの検討に関する作業部会、この4部会にひとりずつ推薦してくださいということで、本庁の方から依頼を受けております。

議案の中に私の名前を記載した資料が付いておりますが、皆さんの中で出てみたい、話を聞いてみたい、委員として参加してみたいという方がおりましたら、一緒に委員として参加して行きたいと思っているのですが、どうでしょう皆さん。

**【寺山委員】**

それぞれの部会人数は何人ですか。

**【松田支所長】**

専門家も入れて全体の会議をやるのですが、四つの区分に応じて、地域の関係団体や地域の人達にもそれぞれ入っていただいて、その個別な部会でも、いろいろな検討をした中身を全体の検討委員会に持ち上げて、そこで最終的にどういうふうにして行こうかというのをまとめようという流れです。

**【寺山委員】**

それで、浜益の地域協議会から各部会に1名誰か出てもらいたい、ということなのですか。

**【宮田会長】**

そうなんです。

**【木村課長】**

皆さんに負担かけるのがあれだから、その推薦書にあるように会長だけ出ましようかと言ったんですけど、皆さんに聞いて、もし参加できる人がいれば、ひとりでもどこかの…。

**【寺山委員】**

そういうことなんですね。あと地域協議会以外は農・漁協とかからは出なくてもいいのですか。

**【木村課長】**

そういう団体にも出してくださいという要請は行っているはずですよ。

**【大久保委員】**

私には団体できている。

**【木村課長】**

委員さんが被るから、地域協議会から4人というのは厳しいのでは、という話は言っているのですけれど。

**【松田支所長】**

地域協議会にも、今までもいろいろな形で人を出してもらっているのだけれど、寺山さんもお存知のようにいっぺんに4人出してくれというのは、今回初めてなんですね。だから4人は無理かもしれないけどできるだけ出ただけであればというふうに考えていました。

**【木村課長】**

大久保さん、自治会連合会にも行っていますか。

**【大久保委員】**

そう。4人きっちり出せと言ってきている。みんなあっちの方みて。

**【松田支所長】**

大久保さんは出るのですか。

**【大久保委員】**

いえ。

**【松田支所長】**

出ないのですか。

**【大久保委員】**

みんな黙っていたから、市連協のほうで…。

**【松田支所長】**

市連協のほうですか。

**【大久保委員】**

強制的にやるみたい。

**【寺山委員】**

この各部会のボリュームというのは1部会10人とかですか。

**【木村課長】**

20人以上いるのではないですか。大学の先生とか専門家の人を入れれば。

**【寺山委員】**

石狩市民、旧石狩市の中からはかなり来るのですか。

**【木村課長】**

出ていただきたいというのは、本庁の希望だと思いますけれど。

**【松田支所長】**

自治会の部分のグループにも、その枠の中でお願いします。特に厚田、浜益の地域協議会は、ここの

区民の人達なので、地域協議会いわゆる浜益エリアとしても出て欲しいとの事での希望です。

**【藤巻主査】**

各部会20人、その他に部会の上に委員会があって、委員会は10人以内なので最高10人ということですね。

**【寺山委員】**

各部会20人の中から委員を選ぶのですか。

**【藤巻主査】**

別にです。

**【松田支所長】**

環境審議会とか、いろいろと環境の問題を話す審議会だとかもあるので、それに準じた形で、地域にどう影響があるか、現場が分からないと意見を出せない部分もある一方で、専門的な知識とかそういう観点のものというの無いと駄目な部分もあって、そういったところについては一番上のところである程度の押さえはするのでしょうか、厚田、浜益を含めて石狩全体のゾーニングをどうしようかという考えなので、そういう専門家だけの人達の話で決めるものでもない、作業部会は全体で80人規模だから大所帯だけど、そういう部分で広くいろいろな人に入っていて、意見を聞きながらまとめていきたいと思いますというのが担当の考え方だと思います。

**【寺山委員】**

例えば80人とかで意見が出るじゃないですか、この風力発電に対して前向きな意見が出てやるとなれば、あちこちに建ってしまうという話なのですか。

**【松田支所長】**

事業性を考えれば、風の弱いところより、強いところのほうが適地になるわけだし、そういうところに事業者は当然集中してくるでしょうね。一方で、そのエリアは、国定公園だとか、漁業権や農地、学校があるだとか、そういうものもあるかも知れない。そういうのを総合的に判断して、風は強いけれどここは控えたほうがいいのか、それぞれの観点で考えてみましょうということだと思います。四つの分野にそれぞれ浜益の地域の人に入ってもらいたい、という理想ですが、みんな掛けもちでいろいろな役をやっている、4人絶対出さなければならぬという話ではなくて、少なれば少ないなりに勤弁してもらえませんかという話は、担当にしなければ駄目だねというふうに言っています。

**【宮田会長】**

その他、ご質問等ありましたらお受けいたします。

**【瀧委員】**

このうち具体的な打ち合わせというのは、どういう曜日、時間帯に行われるのですか。

**【木村課長】**

平日の日中、2時間ぐらいと聞いております。

**【寺山委員】**

日にちがぶつかりそうな気がする。

**【松田支所長】**

12月26日をはじめに4回ぐらい。

**【宮田会長】**

私と一緒に行きませんか。

**【木村課長】**

農協から声かかっていませんか？

**【寺山委員】**

かかっていないと思います。

**【木村課長】**

農協にも浜益から出して欲しいという話は来ているのではないかと思うのですが、地域協議会から出てもかまいません。

**【寺山委員】**

聞いてみます。

**【大久保委員】**

もう閉めきっている、12月5日までと。

**【木村課長】**

5日ぐらいまでにとったんですが、地域協議会が13日なのでそれまで待つて欲しいと伝えていま

す。

**【松田支所長】**

向こうもつらいんだと思います。26日に1回目を予定しているから。

**【寺山委員】**

集まり具合は良くないのですか。

**【木村課長】**

良くないというふうには聞いております。

**【松田支所長】**

厚田も苦労していると。

**【木村課長】**

厚田も委員さんがいろいろな役職を被っているようです。

**【柿崎主査】**

ちなみに一般公募もやっていて、それは今週の金曜日まで募集受付していて、各部会3人となっています。

**【寺山委員】**

それはもう埋まっているのですか。

**【柿崎主査】**

それも多分埋まっていないと思います。

**【宮田会長】**

その他、なにかご意見ございますか。

強く希望される方は、ぜひ、今日出なくてもいいです。明日でも電話、いただければ。

とりあえず、私が様子見みたいな感じで、ひとり行ってきます。平成29年度、平成30年度各年度2年間、1年間2回の会議ですので、私が行ってみたいと思います。よろしくお願いします。

ということで、よろしいでしょうか。

**【委員多数】**

はい。

**【宮田会長】**

それでは資料のとおり、私一人、動植物の検討に関する作業部会に出てまいりますので、よろしくお願ひします。

協議事項はこれで終わります。

## 5 その他

**【宮田会長】**

次にその他で何かございますか。

**【木村課長】**

私から2件ほど報告事項がございます。

まず1点ですけれども、9月14日の大雨災害等の対応等と検証状況ということで、一連の災害に係る被害額が約2億7千万円となっております。現在、国や北海道とも連携して復旧作業を進めている状況です。災害対応に係る検証につきましては、浜益支所としては消防や本庁との間で作業を進めているほか、先月、田岡市長を招いて行われました自治懇話会におきましても、議題として意見交換を行っております。その中では現場本部である支所と本庁、消防との情報共有の遅れ、避難所の開設や運営、地域への情報伝達などの課題があげられており、それらの改善作業を現在進めているところでございます。また年末年始ではございますが、来週から防災ガイドの見直し作業をあわせまして、あらためて各自治会に入ることとしておりまして、その中で、各地域の課題や反省点などを検証し、今後に向けて出来ることから改善を図っていくこととしております。大雨対応状況は以上です。

2件目になります、皆さんゼンリンの住宅地図というのをご存知だと思いますけれども、2018年版の石狩市住宅地図を作成するという連絡がゼンリンより来ておりまして、後日見ることになるかと思ひますけれども、今月12月25日から来年2月末頃をめぐりに現地調査に来るという連絡が入っておりますので、もし変な人が来ているというようなことを聞いたりしたら、ユニフォームというかゼンリンと書いたジャンパーを着たり、腕章を着用して地区に入ってくると思ひますので参考にさせていただければと思ひます。以上です。

**【宮田会長】**

はい、ありがとうございます。  
今日の協議事項、連絡事項につきましては以上となります。

(休 憩)

**【藤巻主査】**

お手元の方に、前回の協議会以降、本日までの新聞記事を皆さんに配布しておりますので、ご家庭にお戻りになってからご覧頂ければと思います。

**【宮田会長】**

あと何かご質問、ご意見がございますか。なければその他案件ありますか。

**【藤巻主査】**

次回開催につきましては、1月10日(水)午後4時からを予定しております。明日の郵便で皆さんのところに案内文を送付させていただきますので、12月28日までにご回答いただければと思っております。

**【宮田会長】**

次回開催につきましては、1月10日(水)午後4時からです。よろしくお願ひしたいと思ひます。

**6 閉 会**

**【宮田会長】**

以上をもちまして平成29年度第6回浜益区地域協議会を閉会いたします。ご苦労様でした。

平成30年1月4日議事録確定

石狩市浜益区地域協議会

会 長 宮 田 勉